

厳しく予算を チェック



▲総務分科会

個別意見（要望事項）
①行政サービスを提供する第一の資源は人であり、「職員」である。サービスの更なる向上を目指し、職員研修及び人

総務分科会
2月28日開催。担当部署は、総務部、選挙管理委員会及び消防本部。なお、主な個別意見は次のとおり。

平成25年2月26日開催の第1回江田島市議会定例会本会議において、予算審査特別委員会を設置し、常任委員会所管ごとの3分科会に平成25年度予算を付託しました。3分科会は、2月28日から3月6日まで開催し、慎重に審議した結果、原案どおり可決しました。

総務分科会

②厳しい財政状況下においては、限られた財源を有効に活用する必要があり、各種補助金については一定の成果はあるものの、それぞれの必要性や効果等について十分な精査を行い、真に望ましい補助金の在り方を構築されたい。

③新規事業光回線事業については、都市との情報格差の解消を図り、地域全体の価値を高め定住促進につながるものであるが、より効果を上げるための利用促進や地域おこしについても十分検討されたい。

①定住対策については、江田島市総合計画など各計画に基づき、関係各課が一体となって、基盤・環境を整備し、交流と定住のまちづくり事業の推進に努められたい。

②市営住宅については、老朽化した市営住宅の住戸改善を計画的に行い、適正・的確な管理により、入居率の向上を図

①定住対策については、江田島市総合計画など各計画に基づき、関係各課が一体となって、基盤・環境を整備し、交流と定住のまちづくり事業の推進に努められたい。

個別意見（要望事項）

3月5日開催。担当部署は、市民生活部、教育委員会及び福祉保健部。主な個別意見は次のとおり。

文教厚生分科会

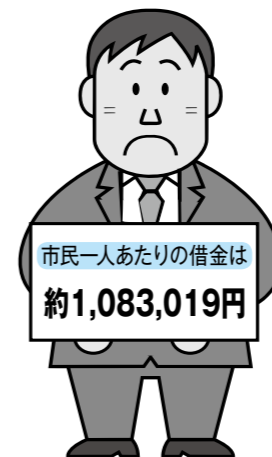
②医療費の増加は、保険料等の負担増にもつながるので、ジェネリック医薬品の普及拡大や市民の健康づくり、保健事業等の医療費適正化対策を強力に推進し、医療費の削減に努められたい。

③本市の人口が減少しているにもかかわらず、ゴミは増加傾向にあるので、ゴミの減量化対策に努めることが重要である。今後は、広報紙や出前講座等により、市民に広く周知・協力を求めるように努力されたい。



▲文教厚生分科会

286億円の借金を払うのは、 私たちと子どもと孫です！



参考

- 平成25年度末の見込み
市の借金 286億3,179万円
市の貯金 75億5,774万円
- 平成25年2月末の人口
26,437人

■一般会計における借入金残高は平成25年度末には、平成24年度末に比べ、1億1,519万円減少する見込みです。

江田島市の借金と貯金

(借 金)

区 分	22年度末		23年度末		24年度末		25年度末				
	現	高	現	高	現	高	現	高			
一 般 会 計	公 共 事 業 等 債	32億5,665万円	29億 984万円	25億2,658万円	21億5,406万円	公 営 住 宅 建 設 事 業 債	9億 819万円	8億3,404万円	7億5,687万円	6億9,890万円	
	学 校 教 育 施 設 等 整 備 事 業 債	11億4,260万円	10億4,937万円	9億7,304万円	9億 307万円	一 般 単 独 事 業 債	33億6,096万円	31億6,732万円	37億9,470万円	37億5,020万円	
	辺 地 対 策 事 業 債	2億7,803万円	2億1,586万円	1億7,142万円	1億3,198万円	過 疎 対 策 事 業 債	51億1,894万円	48億1,940万円	44億 867万円	47億 163万円	
	減 税 補 て ん 債	5億3,832万円	4億5,373万円	3億6,815万円	2億8,151万円	臨 時 財 政 対 策 債	58億 885万円	62億1,934万円	65億5,249万円	68億7,313万円	
	そ の 他	8億3,743万円	6億6,646万円	5億3,353万円	4億7,579万円	小 計	212億4,997万円	203億3,536万円	200億8,545万円	199億7,027万円	
	特 別 会 計	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業 債	1億3,851万円	1億1,814万円	1億 334万円	8,931万円	下 水 道 事 業 債	36億5,176万円	-	-	-
	農 業 集 落 排 水 事 業 債	9億5,769万円	-	-	-	地 域 開 発 事 業 債	6億2,624万円	6億2,624万円	4億9,541万円	3億7,772万円	
	宿 泊 施 設 事 業 債	2億8,659万円	2億4,782万円	2億 834万円	1億6,815万円	小 計	56億6,079万円	9億9,220万円	8億 709万円	6億3,518万円	
	企 業 会 計	下 水 道 事 業 債	22億 984万円	66億3,058万円	63億8,993万円	62億4,207万円	交 通 船 事 業 債	2億5,278万円	2億2,507万円	1億9,706万円	1億6,875万円
	水 道 事 業 債	20億1,267万円	18億9,857万円	17億4,441万円	16億1,552万円	小 計	44億7,529万円	87億5,422万円	83億3,140万円	80億2,634万円	
借 入 金 残 高	313億8,605万円	300億8,178万円	292億2,394万円	286億3,179万円							

※23～25年度の下水道事業債、農業集落排水事業債は、企業会計の下水道事業債に含まれています。

(貯 金)

区 分	22年度末		23年度末		24年度末		25年度末			
	現	高	現	高	現	高	現	高		
基 金	財 政 調 整 基 金	19億3,961万円	27億5,820万円	34億6,689万円	32億8,179万円	減 債 基 金	9億3,462万円	9億3,571万円	9億3,661万円	9億3,791万円
	そ の 他 目 的 基 金	34億2,199万円	34億1,094万円	33億9,742万円	33億3,804万円	基 金 残 高	62億9,622万円	71億 485万円	78億 92万円	75億5,774万円